

令和6年度



学校だより

No.3

<https://www.ota-school.ed.jp/minamirokugou-es/>

令和6年5月31日

大田区立南六郷小学校

校長 小沼 一実

意欲を持続するには

副校長 鈴木 広宣

青葉若葉の季節となりました。新年度をスタートしてから2か月、新しい学級にも慣れ、休み時間の校庭には元気に体を動かす児童の声が響いています。また、授業では、真剣に学習と向き合う姿が多く見られます。

さて、本校では、児童一人一人が主体的に「かつやく」することができるよう、分かる授業、学ぶ楽しさが味わえる授業を目指して全教員で日々取り組んでいます。児童が意欲を継続させ、主体的に取り組めるようにしたいと願っています。では、どうしたら意欲をもって主体的に取り組ませることができるのか、これは本校に限らず、どの学校においても永遠のテーマと言えます。

内閣府の調査では、ここ数年、児童の「自己肯定感の低さ」が指摘されています。また、「自分なんて…」という自己肯定感の低さが、意欲の低下にもつながっているとも言われています。大人になると『諦めなければ道は開ける』ということを経験を通して実感することができます。しかし、まだ経験の少ない児童にとっては実感することが難しく、「よし、がんばるぞ!」とはなかなかならないようです。

多くのプロスポーツ選手に関わるメンタルトレーナーの清水利生氏は、昨年度の本校での講演の中で、『自己肯定感を高めるポイント』を2つ挙げていました。

①スモールステップの目標を立てる。

②その目標は「結果」ではなく、「行動」にする。

「～になりたい」「～できるようにしたい」と大きな夢や目標をもつことは大切です。しかし、夢や目標が大きければ大きいほど、実現するための努力は長期になることは間違いありません。だからこそ、意欲が持続するように、「スモールステップの目標」によって『達成感を味わう機会』を増やし、たとえ結果が出なくても『自分はやり切った』と思えるように「行動」を目標に設定することを清水氏は勧めています。

「自分との約束」を決め、嫌なことから逃げない自分になれた時、自然と自己肯定感が高まり、どんなことにもチャレンジしようという意欲が生まれてきます。そんな思考ができるように、これからも児童を励ましていきたいと思っています。また、夢をもてなくて困っている児童には、生活の中で感情が動く瞬間や、夢を見付けるきっかけとなる環境を作っていきたいと考えています。

重要 学校緊急連絡システムへのご加入はお済みですか？

本校では、「学校緊急連絡システム」を使い、緊急時のお知らせを保護者の皆様へメールにて送信しています。原則として全家庭にご加入ください。在籍学年ごとに登録が必要です。ご理解とご協力をお願いいたします。登録方法の用紙をご希望の方は、担任までご連絡ください。



なかよし班
あいさつ運動

6月の予定

生活目標：校舎内の過ごし方を工夫しましょう。

保健目標：歯の健康を考えましょう。

給食目標：衛生に気を付けて食事をしましょう。

安全目標：遊びの約束を守りましょう。

日	曜	予 定	放
1	土		
2	日		
3	月	全校朝会 午前授業(1~4) 委員会(5時間目 5・6)	
4	火	SC	★
5	水	体育朝会 開校記念日	
6	木	保健指導 音楽鑑賞教室(5)	★
7	金	補習	★
8	土		
9	日		
10	月	全校朝会 クラブ	
11	火	体力テスト SC	★
12	水	短縮午前授業	
13	木	B時程5時間 避難訓練(方面別下校・5時間目)	
14	金	補習	★
15	土		
16	日		
17	月	水泳指導開始 クラブ	
18	火	SC	★
19	水	音楽朝会 食育指導	
20	木	なかよしタイム・清掃	★
21	金	こころの劇場(6) 補習	★
22	土		
23	日		
24	月	全校朝会 クラブ	
25	火	SC	★
26	水	児童集会 午前授業	
27	木	理科博士 保護者会(1・3・5)	
28	金	保護者会(2・4・6)	
29	土		
30	日		

(数字)…該当学年 SC…スクールカウンセラー来校日

★…放課後遊びあり

20日(木)のなかよしタイムは、A・B・C班が学校の外に出て地域清掃をします。掃除の範囲は、学校の周辺です。持ち物は、紅白帽子、軍手、軍手を入れるビニール袋です。雨の場合は、教室の掃除となります。

こどもの心サポート月間

生活指導部

大田区では、児童・生徒一人一人の抱える悩みを早期に発見し、速やかに対応する強化月間として、6月・11月・2月を「こどもの心サポート月間」と定めています。学校では、いじめに関するアンケートを全学年で行います。また、3年以上の学年では、学級集団の状況を把握するアンケート（WEBQU）も行います。調査の結果は、学級担任をはじめ担当教員が、学級全体への指導や個々の児童に対する指導・支援に活かします。また、必要に応じて学級担任やスクールカウンセラー等との面談を実施するなど、組織的に対応します。

本校では、全教職員が児童の様子を共有するために、毎週、生活指導夕会を開いたり、児童理解の会を開いたりしています。学校でも児童の様子に配慮していますが、お子さんの様子で気になることがありましたら、担任やスクールカウンセラーに遠慮なくご相談ください。子どもたちのために、学校とご家庭とで連携して一緒に考えていきたいと思っています。

学年の窓～2年生～

2年生の生活科では、野菜を育てる学習に取り組んでいます。畑では、ピーマンやナス、オクラ、サツマイモなどの苗を植えました。また、一人一つの植木鉢でミニトマトを育てています。おいしい野菜が実りますようにと願いながら、成長の様子を観察し、水やりをしたり雑草を抜いたりとお世話を頑張ります。



生活科では、1年生との交流も行っています。1年生のために自分たちにできることはなんだろうと考え、学校のことを教えてあげる「学校たんけん」を行いました。なかよし班で分かれ、校舎内を巡りながら、教室のことや先生のことを教えてあげました。



【こどもたちの感想】

- ・1年生といっしょに校内をまわって、せつめいはたいへんだったけど、とてもたのしかったです。
- ・1年生となかよくなれて、よかったです。